

科目区分	専門教育科目	授業科目名	保育内容総論			科目コード	24Y201	担当者	本村 弥寿子			担当形態	単独	
対象学科・コース	幼児教育学科	配当年次	1年次	開講学期	前期	単位数	2	必修・選択の別	必修	免許・資格要件	幼稚園教諭必修、保育士必修			
授業形態	演習	履修条件										教育職員免許法施行規則に定める科目区分等	科目区分	領域及び保育内容の指導法に関する科目
実務の経験を有する教員担当科目		該当	実務の経験内容及び科目との関連		幼稚園と小学校の勤務経験がある。この勤務経験を基に保育の基本や実践について、また、小学校との連携について授業を行う。								科目に含めることが必要な事項	保育内容の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）

授業の主題	乳幼児期の教育は、園生活全体を通して総合的になされるという考え方を理解し、具体的な乳幼児の姿と関連づけながら、環境を構成し実践するために必要な知識を身に付ける。	課題等への対応（フィードバックの方法等）	提出されたレポートや記録は、添削後返却する。定期試験は、合格点に達しなかった者は再試験を行う。
授業の方法	参考書を使用し、板書しながら講義形式で行う。また、遊びの実践、DVD視聴では事後に全員もしくはグループでディスカッションを行う。	アクティブ・ラーニングの実施方法	保育の基本の理解を深めるために“遊び”を体験し、学習内容と実際の保育の関連についてディスカッションする機会を持つ。

回数	授業計画	事前・事後学修	回数	授業計画	事前・事後学修
第1回	オリエンテーション、保育の基本、保育施設にかかわる制度	幼稚園教育要領、保育所保育指針、幼保連携型認定こども園教育・保育要領（教科書）第1章総則に目を通す。	第9回	保育の計画	教科書に目を通し、保育計画の種類について予習する。
第2回	領域について①	教科書p15、p34、p74を読み、領域について予習する。	第10回	保育の評価と記録、様々な配慮を必要とする子どもの園生活と保育内容	教科書p13に目を通しておく。
第3回	領域について②（遊びの実践）	第2回の授業を復習しておく。	第11回	子育て支援と保育内容	どのような子育て支援が行われているか、各自予習しておく。
第4回	幼稚園教育要領のポイント	幼稚園教育要領、幼保連携型認定こども園教育・保育要領に目を通す。	第12回	「遊び」と「学び」について	すべてのレジュメを振り返り、こどもにとっての「遊び」や保育における「学び」とは何か考えておく。
第5回	保育所保育指針のポイント	保育所保育指針、幼保連携型認定こども園教育・保育要領に目を通す。	第13回	DVD視聴とグループディスカッション①	すべてのレジュメに目を通し、復習する。
第6回	保育内容の歴史の変遷①	第2回の授業を復習し、保育内容を確認する。	第14回	DVD視聴とグループディスカッション②	すべてのレジュメに目を通し、復習する。
第7回	保育内容の歴史の変遷②	第6回の授業を復習し、戦前の保育内容を確認しておく。	第15回	DVD視聴とグループディスカッション③、総合討論「保育の基本」	すべてのレジュメに目を通し、復習する。
第8回	保育の形態について	保育形態とは何か、どのような形態があるのか、各自予習しておく。			事前・事後学修時間（分／授業1回） 180分／授業1回

教科書 [書名／著者名／出版社]	平成29年告示 幼稚園教育要領 保育所保育指針 幼保連携型認定こども園教育・保育要領／文部科学省 厚生労働省 内閣府／チャイルド本社、幼稚園教育要領解説／文部科学省／フレーベル館、保育所保育指針解説／厚生労働省編／フレーベル館、幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説／文部科学省 厚生労働省 内閣府／フレーベル館	受講生へのメッセージ	保育の内容や保育の方法を総合的にとらえて、保育の理解を深めましょう。
参考書 [書名／著者名／出版社]	なし		

